名瀬エリア

いも～れ♪名瀬まち商店街♪
市街地コース

コース距離：約1.2km
ゆっくり：約20分

名瀬には商店街がいっぱい☆どこをどう歩くかは自由♪自由に気ままに散策して、奄美大島での生活スタイルを実感してみてください☆名瀬の商店街には、奄美大島ならではの特産品「大島紬」や「黒糖焼酎」や「島野菜」、島の新鮮なお肉やお魚、たくさん揃っています☆また、「島唄」を堪能できるお店もたくさんあります♪さらに「中央通りアーケード」では天井に注目♪奄美大島の動植物たちがみなさんを歓迎してくれます☆また、商店街では足下にも注目♪かわいらしいオブジェがたくさんあります☆みどころたくさん！ホテルが近い場所なので歩いて出かけるも良し。奄美の人々との触れ合いや、ショッピングを楽しんで下さい★

②教会発祥之地

奄美のカトリック宣教の歴史は奄美大島出身の大工、臼井熊八が鹿児島で洗礼を受け、フェリエ神父に先駆けて、島民にキリストの教えを伝えたことから始まるそうです。本格的にはフェリエ神父が1891年12月31日に来島したことから始まる。奄美市永田橋市場近くの路地にひっそりと建てられたこの碑は奄美大島でのカトリック教会発祥の地を記念したものです♪まもなくして奄美にカトリック教と同時に西洋文化ももたらしました。フェリエ神父は奄美最初の使徒として、名瀬聖心教会にその胸像があります。

ついつい踊っちゃいました♪

③永田橋市場・末広市場

ここでは、長寿野菜や島のお惣菜、島乾物…を取りそろえている島の市場!まるで「三丁目の夕日」…昭和へタイムスリップしたかのような場所がここにあります♪古くから変わらぬ郷土の味を守り、毎週金曜日午後から市民の手作りイベント「カンモーレ市場金曜市」があります☆ぜひ、タイムスリップしてみてはいかがでしょうか?

黒糖焼酎もいろいろ…

お土産いろいろ…

大島紬の柄もいろいろ…

島野菜もいろいろ…

ちょっときち中ブレイク♪

何がいいかな?

かわいいマンホールみっけ♪

中は広～い!

名瀬聖心教会は1922年に献堂。現在の建物は1965年に献堂★この教会に置かれている「平和を祈る祭壇」は、1964年にアメリカ・ワシントン大司教区・司教座聖堂聖マテオ教会からもらいうけたものです♪1963年夏、休暇のためアメリカへ帰ったルカ神父がマテオ教会を訪れ、名瀬聖心教会建設の予定を話し、祭壇を分けてくれるように頼んだところマテオ教会側は引受けた♪ところが、その年の11月にケネディ大統領が暗殺され、マテオ教会に遺体を安置、葬儀を行ったために歴史的な祭壇となりました。※教会内事務所に声をかけると中を見学できます。

アーケードの天井には奄美らしい写真がいっぱい♪

天井に注目!!